

## 新入生歓迎の言葉

暖かな春の日ざしとともに、花の香りがそよ風に運ばれてくる季節となりました。

今日、新たな一歩を踏み出す新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。すっかり小さくなったランドセルを下ろし、少し大きな制服に身を包み今日から中学生です。

まだ見慣れない校舎、知らない先生方。期待や喜びよりも、不安や緊張のほろが大きいと思います。でも、心配はありません。きっと今、この会場にいる新入生の中でも、同じ気持ちでいる人が多いと思います。

中学校の授業は小学校とは違い、進む速さも早く、内容も難しいです。そのため当然、授業中は先生の話を集中して聞き、家に帰ってから復習がとても大切になってきます。しかし、頑張ることで、自分が得意とするものを発見できたり、好きな分野の力を伸ばしたりすることもできます。小学校にはなかった科目や授業もあり、学習の楽しさを実感できるでしょう。そして、一つ一つの課題を確実にこなしていきましょう。

また、放課後になると毎日、部活動があり、先輩たちは夏の暑い日も、冬の寒い日も季節関係なく毎日部活動に励んでいます。苦しいときもありますが、一生懸命頑張ることで、精神面や肉体面で成長し、なにより、もっと自分に自信がつくと思います。

さらに、チーム一丸となって、一つの目標に向かって努力する大切さや喜びを味わうことができます。顧問の先生や先輩から技術や礼儀など、たくさんのことを教わりながら練習を重ね、力を高めることで、大会などでは自分の努力次第で、いい成績を残すことができます。一年も経てば、成長した自分自身を実感できるとおもいます。

他にも勉強だけではなく、楽しい行事もたくさんあります。生徒一人一人が主役となり、クラス一丸となって行う体育祭や文化祭。

そして、生徒会が中心となって行う行事など、他にも多くのイベントがあります。

中学校では、勉強、行事、委員会活動、部活動などで忙しくなりますが、私達上級生がしっかりリードし、皆さんが楽しく学校生活を送れるように協力します。皆さんも何事にも前向きに精一杯努力してください。

そして、生徒会活動や部活動、勉強を両立できるように頑張り、充実した学校生活を築いてってください。

わからないことがあれば何でも聞いてください。皆さんが一日でも早くこの学校に慣れるよう、在校生一同、応援しています。

最後になりましたが、みなさんの中学校生活の充実をお祈りし、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和三年四月十一日

生徒代表 尾鼻 柚季